

町のうごき

本籍数	5,694
本籍人口	17,218
世帯数	4,719 (4,714)
住民登録人口	17,517 (17,473)
内 {男	8,557
{女	8,960
7月1日現在	
()内は6月1日現在	

広報てんのり

No. 214

昭和55年

8月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)7477~8



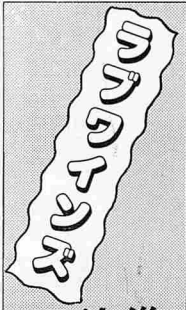
七、八
にぎわいをみせる
出戸浜海水浴場

月は海水浴シーズン、砂浜では、子どもたちがスイカ割りを楽しむ。ここ出戸浜海水浴場は、七月三日にオープン、連日多くの海水浴客が訪れています。

出戸浜は遠浅で、鳥海の霊峰と、男鹿の山々に囲まれた景勝地で、県内有数の海水浴場として人気があり、遠く県外からも訪れる人も少なくありません。

しかし、七月は雨が続き、朝夕はだ寒く、訪れた人たちもコウラほしがほとんど。八月に入り暑さが続くと、海水浴客でいっぱいになることでしょう。

第二回天王町野球大会



準決勝ともてに圧勝

：準優勝にもつみチーム：

第二回天王町野球大会が、七月十三日から二十七日にかけて行われた。

今大会は、昨年の大会を二チーム下回る三十三チームが参加一回戦は、町民野球場、天王中グラウンド、下戸近隣公園グラウンド、職訓グラウンドの四会場で行われた。

一回戦では、第一回大会の覇者八坂チームが早くも敗退し、関係者を驚かせた。

二回戦以降は、ナイターで消化され、準決勝、決勝は、二十七日に町民野球場で行われた。



▽市長から優勝メダルを受けるラブウィンズ。打撃賞 米谷 貢

準決勝第一試合は、ラブウィンズと塩口ランチャーズの対戦で行われ、試合巧者のラブウィンズが八対〇で快勝、第二試合は、むつみチームと平和クラブが対戦、四対二でむつみチームが平和クラブを下した。

決勝では、ラブウィンズが立ち上がり制球に苦しむ、むつみの寺田投手をとらえ、ノーヒットで三点を先取した。

ラブウィンズは、三回以降にも効率のよい攻めで一点づつ加算し、合計六点。

むつみチームは、再三塁上をにぎわしたが、バッターの好守備と石川光昭投手の投球に最後までタイミングが合わず敗れた。

成績は次のとおり。



おはよう野球
代表にもつみチーム

六月一日から行われていた、第八回天王町おはよう野球大会の本町代表チームが決まった。AとDブロックから各二チームづつ、決勝トーナメントに進出、その結果、ラブウィンズとむつみチームが決勝で対戦、相手のミスに乗じてむつみチームが二対一でラブウィンズを破り、男鹿南秋大会へ出場を決めた。

この大会は、当初二十三日に行われたが、とつぜん集中豪雨に見舞われ、順延となっていたもの。

小型ポンプ操法は、時間が短く、号令などの発音がハキハキしていること、ホースは余裕のある長さであるか、などを採点の対象にきそわれたもので、十二分団ともて甲乙つけがたい成績だった。



審査もきびしく

小型ポンプ操法大会 第2分団(天王) 2連勝なる

「天王町消防団第〇分団ただ今から小型ポンプ操法を開始します。……力強い声がグラウンドにひびきわたる。

七月二十六日、第二回天王町消防団小型ポンプ操法大会が天王中グラウンドを会場に行われた。この大会は、当初二十三日に行われたが、とつぜん集中豪雨に見舞われ、順延となっていたもの。

小型ポンプ操法は、時間が短く、号令などの発音がハキハキしていること、ホースは余裕のある長さであるか、などを採点の対象にきそわれたもので、十二分団ともて甲乙つけがたい成績だった。

追分地区簡水施設工事 請負契約決まる
この契約は、指名競争入札によるもので、契約の相手方は三菱建設株式会社(取締役社長天辰登吉郎)で、契約金額は五億六千五百万円である。

7月18日に臨時町議会
七月十八日、臨時町議会が開かれた。今回、提出された議案は二案件で、原案どおり可決された。

一般会計に 二千三百万円を補正
昭和五十五年 度天王町一般会計の歳入歳出予算の総額にそれぞれ二千三百五十五万三千円を増額、歳入歳出予算の総額がそれぞれ三十一億六千三百十四万一千円となった。



十月一日より全国一斉に「国勢調査」

—よもやま話 (1)—

昭和五十五年十月一日から、「第十三回国勢調査」が実施されます。

国勢調査は、五年に一度行われ、全国民参加の大事業として注目をあびている調査です。国勢調査も回を重ね、十三回を数えました。

大正九年に第一回目が実施されるにあたり、国勢調査の開始には統計関係者の苦勞と、長い時間が必要とされました。

明治三十五年に「国勢調査に關する法律」が公布されたもの、日露戦争、第一次世界大戦

の勃発などにより、国勢調査の実施は延期、大正七年にやっと予算案が公表された。大正九年に、第一回国勢調査の実施が決定、全国二十六万人の調査員が内閣から任命され、九月二十一日から一斉に実施された。

これは、法律制定後十八年、近代センサス第一号のアメリカ一七九〇年センサスから百三十二年後の調査であった。

この調査を待ち続けた統計関係者はもちろん、国民も「文明国の仲間入り」を合言葉に大変な意気込みで臨んだ。

当時、調査員の中には、自費

名士による講演会、新聞の華々しい報道、旗行列、花電車、チンドン屋までが広報に活躍、調査の行われた十月一日午前零時前後には各地でサイレン、大砲がなり、お寺や神社では鐘、太鼓を鳴らし、文字どおり鳴り物入りのお祭り騒ぎで、国をあげての一大行事であった。

当時の調査員は現在と異なり名譽職で、民間人が国の事業に参加できる、ということも地方の名士が羽織、袴で世帯を訪問した。

国勢調査の調査時点は、午前零時現在居る場所で調査したもので、調査員がその時刻に世帯を訪問したり、また調査員を待つて夜中まで家族が起きていたなどという話も残っている。これはこの当時の人々の調査にかける意気込みが感じられる。

現在では、ふだん住んでいる場所でもとらえる常住地主義で、また住民の方々も統計調査に馴染んでいるので、このようなことはなくなった。

「パパにママ ポクも書いたネ 国勢調査」

で国勢調査のちらしや手ぬぐいを配布した人たちもいて、様々な美談逸話が国勢院に寄せられた。

▽とき 八月十七日(日) 午前九時
▽ところ 天王中グラウンド
(雨天の場合は二十四日)

第27回町民運動会



みんなで楽しく健康な一日を

第四回

天王町盆踊り大会

八月二十日に開催



東湖八坂神社の祭典 “牛乗り”、町内をねり歩く

七月六日、七日の両日は全国的に奇祭として名高い東湖八坂神社の祭典である。

スサノオノミコトを祭神とし豊作、大漁と悪霊退治を祈願するこの祭典は「牛乗り」と、「クモ舞い」が有名。

七日、「牛乗り」と「クモ舞い」を一目見ようと約一万人の人でにぎわった。

「牛乗り」がゆっくりと船越水道に歩を進めると人の波もそれに連れて移動、八竜橋は「人」「人」でうずもれた。

船越水道では、大漁を祈願する漁船が並び、「牛乗り」を今か今かと待っていた。「牛乗り」が到着すると一斉に山太鼓が打ち鳴らされると「クモ舞い」が行われムードも最高潮となった。

訪れた人たちは、スサノオノミコトに扮した人事不省の人を珍らしそうに見守っていた。

△ 古式ゆたかな “牛乗り”の神事



- ▽ 第四回天王町盆踊り大会を次により行います。
- ▽ とき 八月二十日(水) 午後七時～九時三十分 (雨天順延)
- ▽ ところ 町民野球場
- ▽ 参加資格 町在住、もしくは勤務している者
- ▽ 審査対象 一チーム十名以上 仮装チーム
- ▽ 申込期日 八月十二日(火) 午後五時まで、町公民館にお申し込み

みください。

※審査基準は、時事的要素、風土的要素、娯乐的要素、踊りの優秀性、チームワークが審査対象となります。

献血にご協力を

県赤十字血液センターでは八月二十五日(月)、アキタ電子、天王町役場で献血を行いますので、ご協力をお願いします。

▽ とき 八月二十五日(月)
▽ ところ アキタ電子前
午前十時～十二時
天王町役場前
午後一時～三時

あすの天王町をにならう

235名の若人が新成人に

…十五日に成人式…

町恒例の成人式が十五日に町公民館で行われます。

今年新成人となられる方は、二百三十五人で、うち男子百十九名、女子百十六名となっています。

式典は、午前十時から行われ、新成人の確認、記念品の贈呈、続いて新成人を代表して、児玉の渡部継洋くんが誓いの言葉をのべます。

式典終了の後、県社会教育主事の保坂広治郎先生を招いて、「新成人と共に考えたいこと」と題して講演があります。

なお、成人者名簿に氏名のもれている方は、町公民館にお問い合わせください。

田美恵子、三浦田鶴子

【渋谷】

桜庭春美、渋谷潤一、桜庭優子、石川弘美

【天王】

進藤良則、金子里志、成田幸夫、柏崎剛、石黒聡、戸田修、水戸谷和彦、菅原仁、石山浩信、石黒堅吾、児玉徳彦、西村浩師、渡部真佐子、沼田孝子、柏崎郁子、戸田環、鎌田奈美子、米谷明子、高橋久美子、村山幸子、石黒敬子、石川聡子、田山久乃、川口深雪、戸田頼子、柏崎のみ子、石黒誠子、越後夏子、京谷祐子、石黒とも子、佐々木早苗、佐藤育子、児玉晴子、長野淳、鎌田恵子、滑川浩美、沼田良子、相沢妙子、村木正彦、戸田真貴子

【江川】

石谷一久、伊藤良人、伊藤聡、菅生浩光、伊藤良礼、武田雅享、伊藤栄一、藤原祐一、児玉浩喜、村山敏雄、桜庭勝美、佐藤奈緒美、藤原悦美、藤原幸子、藤原千秋、藤原一女、安宅勇子、伊藤真貴子、藤原早苗

【羽立】

鈴木修、鈴木義嗣、安田慶幸、安田富子、安田喜代美、安真知子

【大崎】

吉田靖幸、竹野浩、三浦昌人、吉田浩之、吉田浩典、鈴木誠、三浦日出美、吉田美保子、島山浩美、三浦照子、三浦陸子、三浦明美、三浦常雄、菅原緑

【二田】

倉部徹、菅原徹、菅生勝也、武田正俊、佐々木和彦、千浦真美、島山隆幸、三浦義徳、目黒典良、佐藤栄美、伊藤望、藤原一成、小玉達也、石場厚子、伊藤孝子、小柳玉江、岩出礼子、佐藤康子、加賀房子、工藤幸子、加賀谷典子、天野留美子、桜庭浩子

【二田新町】

加賀谷広継、米谷訓子、山方富貴子

【鶴沼台】

宇佐見徹

【蒲沼】

安田宝悦、船木明美、安田郁子

【下出戸】

佐藤憲仁、佐々木真澄、嶋田朱美、佐々木咲子

【出戸新町】

菊地貢、古山昇、佐々木広美、佐良土孝志、伊藤久美子、西嶋陵子、長田直子、浅井明子、西村綾子、佐藤真実

【細谷】

目黒英美、大貫勝子、菅原千寿子

【上出戸、三軒屋】

古山正彦、古山一浩、渡部康子、菊地恵、菊地真弓、青山加奈子、菊地京子、菊地輝美、杉山輝美、村田克子

【追分】

斎藤浩隆、佐藤敏一、芳賀則之、蓬田真人、夏井徹、小玉康人、島山義則、宮崎義継、渋谷亮、島山義人、工藤康裕、佐々木久長、菅原秀明、永井浩美、丸野内靖、奈良文太郎、高橋寛、中田美春、鎌田秀子、佐藤恵、佐藤真弓、斎藤和誇、奈良繁子、川口美枝、奈良美恵子、安岡明美、渡会郁子、目黒孝美、細矢智子、安藤由紀子、中島優子

【塩口北野】

大関良喜、田村芳子

【羽立北野】

荒川猛、斎藤弥生、桜庭昭子

【職業訓練校】

佐々木整、大坂修

【農業学園】

進藤トヨ子

【アキタ電子】

佐藤京子、佐々木佳代子、杉田香、須田真紀子、田村典子、武田明美、滝沢均、高橋さとみ、種藤公子、高橋アヤ子、高橋敏幸、高橋裕子、高橋浩治、武田孝、千葉弘子、野口美樹子、藤谷昭子、宮田浩美、三浦みな子、宮田光義、武藤千賀子、山内康治、渡辺まり子

郷土史コーナー【94】

ほしか釜

「上出戸村、此村田地僅にして海漁を業とし、蕨を織出して産とす。」(絹筒、鈴木重孝、嘉永五年・一八五二)文久三年(一八六三)の「海漁船書上」によれば上出戸には、川崎舟、猪牙舟(ジョゲブネと呼称)合わせて六そりの船があった。

清之丞(菊地米吉さんの先祖)は、二そりの川崎舟を所有していたと記録されているが、出戸浜で造ったほしか(干鰯、乾鰯)を積んで、瀬戸内海をとり、四国方面まで販売に出かけている。

このほしかの販売は

清之丞から三之丞と引き継がれ、近年になっても「秋田の三平ほしか」について訊ねた横浜の古老があったと言

は、明治の中ごろのもので、直径一三六センチ、深さ六八センチの大きなものである。五月から六月にかけて、刺し網漁で獲れたおおばい・わしを大釜で煮て脂をとり、浜いっばいに干した。

「鰯……ほしたるをほしかと云ひ田圃の糞とす、木綿の糞として犬佳し」(大和本草、貝原篤信、宝永五年、一七〇八)とあるように貴重な肥料として用いられたのである。

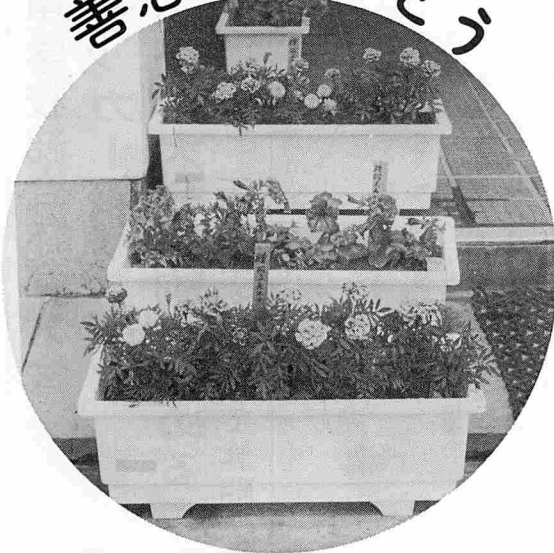
脂は、いわしあぶらとしてまた別の用途があった。

(石川記)



この釜(菊地岩二郎さん所有)

善意ありがとう



役場庁舎前に色とりどりの花がござられ、役場を訪れる人の目を楽しませてくれていきます。これは、羽立老人クラブ（会長菅生周助）が、「花を役場にかざってください。」と、サル

花を寄贈

羽立老人クラブが

ビア、マリーゴールドなどを寄贈したもので、町では早速フラワーボックス二十鉢を用意し、花は老人クラブの方々の手によって植えられました。ともすれば「役場は入りにくい、親しみにくい」などの声が聞かれますが、美しい花の出現に住民の方々の足どりも軽くなることでしょう。

役場税務課で 取り扱う車種

総排気量百二十五C・C未満

廃車しない税金が！

「廃車した軽自動車はすぐ届ら三十日以内にしなければならぬことになっていきます。届け出をしないで放置しておきますと、廃車した車や実際所有してない車に税金がかかることになりまますので、すみやかに取得し標識の交付を受ける軽自動車と印鑑 廃車し廃車する車の標識と印鑑

届け出に必要なもの

取得し標識の交付を受ける軽自動車と印鑑 廃車し廃車する車の標識と印鑑

の二輪車、トラクター、耕運機等の小型特殊自動車

- ①昭和55年3月1日
- ②55・3・1
- ③1980・3・1
- ④550301
- ⑤800301

製造年月日は、次の例のいずれかのように記載されています

改正の概要

製造年月日は、次の例のいずれかのように記載されています。表示も当分の間認められますが、表示の普及状況をみて将来は六桁表示にする方針です。

缶詰類の製造年月日の表示を改正

一般消費者から、従来の缶詰びん詰の製造年月日は見にくいので、わかりやすいものに改めるよう要望があり、農林水産省では、六桁表示による製造年月日表示を採用することに決定し

- (イ)第一位の数は西暦年で表わした製造年の末字
- (ロ)第二位の数は製造月
- (ハ)第三位及び第四位の数は製造日(製造日が一桁の場合、第三位の字は「〇」とする)

6桁表示

01 製造日
03 製造月
80 製造年

缶詰は、外観から見た場合、

家屋調査にご協力を

建物を新、増築した方々へ

税務課では、九月末日までに第一期、十一月末日までを第二期として、全町にわたり新築分増築分の建物評価を行っていただきます。今回、調査した建物の図面、評価額などについては、昭和五十六年四月一日から四月二十日まで、役場税務課で台帳を公開しますので、床面積、評価額などを確認してください。

調査の対象となるのは、専用住宅、店舗、事務所、農作業小屋、物置小屋、車庫などで、未調査の建物、あるいは増築部分に限られます。調査結果は、課税資料として使用するとともに土地とあわせて財産記録を正確に行い、いつでも資産証明などの請求に応ずることができるよう

高齢者意識調査に

ご協力を

八月一日から二十日まで、高齢者意識調査が行われます。この調査は、高齢化社会への急速な移行を控え、高齢者の生活に対する期待、及び意識を調査し、本町の老人福祉対策の推進をはかるための基礎資料にする調査です。

調査の内容

- 健康と生きがいについて
- 日常生活について
- 老人クラブの活動について
- 施設について

対象者

町内に住んでいる六十歳以上の高齢者で住民登録票より一人を抽出します。

なお、調査には地区の民生児童委員がお伺いしますが、調査事項は統計以外の目的には使いません。また、個人や家庭の秘密は厳守されますので、対象になられた方は調査にご協力ください。

県の不動産取得税については法律改正により、専用住宅の三百五十万円控除の特例が、住宅特例適用申告書(町税務課経由)の提出があった場合に限り、認められることになりました。その他詳細については、役場税務課に、お問い合わせください。

郡中学校総合体育大会

サッカー優勝

全県大会に駒を進める

天王中各種目で健闘

南秋田郡中学校総合体育大会が、七月四日から南秋の各中学校を会場に行われた。

わが天王中学校は、サッカーが四年ぶりに優勝、全県大会に駒を進め、他の種目においても準優勝など上位進出をはたした。また、今年度新たに設けられた剣道部は、練習期間も短く、二年生が主力とあって上位進出ははたせなかったが、強豪校に善戦、来年に大きな希望をつないだ。

成績は次のとおり

- ▽サッカー 優勝
- ▽相撲 団体 準優勝
- 個人 三位

加賀谷勝行



△優勝した天王中イレブン

- ▽バレーボール 男子三位
- ▽バスケットボール 男子 準優勝
- 女子 三位
- ▽卓球
- ◎男子 団体準優勝
- ダブルス 三位
- 菅原恵悦 三浦景組
- ◎女子 団体三位
- シングル
- 準優勝 石塚千穂子
- ダブルス 三位
- 嶋崎直子 戸田和佳子組
- 久保田紅美子 石川久美子組
- ▽剣道 団体三位
- 陸上
- 一位
- 一年女子走幅 京谷美春



△気合いも高らかに

- 一年女子八百円 西村真理子
- 一年女子四百円 リレー
- 二・三年走幅 児玉幸美
- 二年女子八百円 柳川加世子
- 三年男子百円 藤原久仁夫
- 二位
- 三・三年女子走幅 佐々木早苗
- 二年女子四百円 リレー
- 三年女子四百円 リレー
- 三年男子八百円 リレー
- 三位
- 一年女子百円 京谷美春
- 二年女子百円 三浦千恵美
- 二年女子二百円 佐々木早苗
- 三年女子百円 米屋由紀子
- 三年女子八百円 堀ひろみ
- 女子百円 ハードル 伊藤初美
- 二・三年男子走高 三浦和悦

天王町小学校球技大会

追分小 野球・ポルトボール ともに優勝

六月二十七日、天王小学校を会場に、天王町小学校球技大会が行われた。

野球は第一試合天王小と出戸小が対戦、二対二の同点となり抽選の結果、出戸小に勝利の女神が。また、第二試合は東湖小と追分小が対戦、追分小が六対三で決勝に進出した。

決勝では、一進一退の攻防が続き、相手のミスに乗じて追分小が二対一でかくも逃げきった。

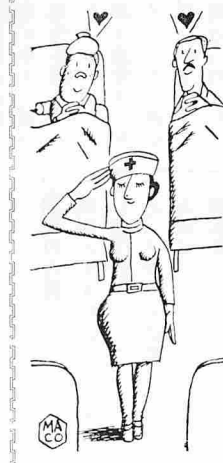
また、女子は五、六年生によるポルトボールが行われた。五年、六年ともに追分小が圧倒的な強さをみせ、野球ともども追分小の完全制覇となった。

ご存じですか

もと陸海軍看護婦さんの 実態調査が行われています

厚生省では、この六月から八月にかけて、もと陸海軍の病院などで看護婦として勤務されたことがある方々について、陸海軍看護婦としての調査を行っています。間の職歴などの調査を行っています。

陸海軍看護婦として勤務されたことがある方は、役場の民生係の窓口へおいでください。窓口には、「旧陸海軍看護婦実態調査票」と「調査票記入についてのご注意」という説明書が用意されていますので、これを読んでから調査票に該当のことを記入してください。



協力をお願いし、知りあいの中に、もと陸海軍看護婦をしていただく方がおりましたら、調査のことを知らせてください。なお、詳しいことは厚生省援護局業務第一課(電話〇三二五〇三一七一一)または、県民生主官部局援護事務主管課へおたずねください。

南秋小学校野球大会 出戸小準決勝進出ならず
七月十一日から五城目町雀館運動公園広場と五城目第一中学校のグラウンドを会場に、南秋田郡小学校野球大会が行われた。本町からは、町内の各小学校が参加した。東湖小、天王小、追分小ともに善戦したが一回戦で敗退、出戸小は、一回戦大久保小を破り二回戦に進出、五城目小との対戦となった。五城目小は今大会で優勝したチームだけに、攻、守、走とも勝ち、出戸小の反撃も及ばず十対七で準決勝進出はならなかった。

二田湖岸 幼児プールを開放



二田、湖岸地区幼児プールを次により一般開放します。

▽開放日時

土曜日 午後一時から 午後四時まで

日曜日 午前十時から 午後四時まで

◎プール使用の際は、必ず父兄同伴のこと。また、小学生以上は遠慮してください。

◎幼児プールの使用は、九月十五日までです。

不用犬を回収

不用犬の回収は、従来毎月第二水曜日としていましたが、都合により次の日程で行います。

▽とき 八月六日(水)

▽ところ 天王町役場前

※九月以降は、従来どおり第二水曜日に行います。



ちよつと “ひとこと”

夏の健康に 留意しましょう

▽寝冷え

夏、寝苦しい夜が続きます。むし暑い夜と涼しい朝がくりかえされると、つい油断して寝冷えしてしまうことがあります。

寝冷えは、体を冷すことによってもなりますが、汗をかいたのをそのままにしておくと、シャツが乾くとともに、体の熱がうばわれて冷えるためにおこることもあります。特に子どもは眠りに入る時、とても汗をかきやすいので、肌着1枚位にして寝かせ、眠って1時間位したら、腹あてやパジャマを着せかえるとよいでしょう。

また、背中に手を入れて汗をかいてぬれていたなら、とりかえてあげましょう。お腹は冷やさないようにし、冷い飲み物を飲みすぎないように注意することが大切です。

扇風機は、直接あたらないようにし、壁か上に向けルームクーラーを使うときは冷えすぎないように注意し、部屋の内外の温度差は摂氏5度以内にしてください。窓の開け放しは禁物です。眠ったら閉めるようにしましょう。どんなに暑い日でも裸にならないで、必ず綿の下着をつけて汗を吸いとるようにしてください。

▽蚊の予防

夏はまた、虫の多く出る季節です。その中でも、蚊は不快なものとして嫌われています。

最近、いろいろな蚊取り器がでまわっていますが、お子さんのいる家庭では「かや」を使ってみてはいかががでしょう。手間は多少かかりますが、害はないし、風情も楽しめます。ちょっと忘れかけたものの良さを見なおしてみたいものです。



△「ソーレ・スパイク」ネットプレーも決勝戦になると楽にひろい、ポイントにならず！
(若妻の部決勝 蒲沼対追分戦)

第三十四回天王町家庭バレーボール大会

六十四チームで熱戦を展開

第三十四回天王町家庭バレーボール大会が、七月二十日に行われた。

今大会は、六十四チームが参加した。

青年の部は、天王中体育館を会場に行われた。

決勝トーナメントには、毎回同じ顔ぶれの實力チームが勢ぞろいした。

その中で二田四区チームがすい星のごとく勝ち進み、決勝で古豪羽立北野チームを破って優勝。前回の覇者羽立チームは三位に甘んじた。

若妻の部は、主会場である町公民館体育館で熱戦が繰りひろげられた。

一回戦はほとんどが二対〇のストレート勝ちが続ぎ、順調に試合を消化。しかし、決勝トーナメントに入るとさすが實力の伴ったチームだけにシソングゲームを展開。決勝には、蒲沼松チームと追分チームが進出、前大会と同じ対戦となった。

試合は観衆が見守る中、緊迫したムードがただよい、一セットを蒲沼が、二セットを追分がとり、三セットにもつれ込んだ。

三セットは、勢いによる追分チームが優勢と思われたが、後半疲れのみえた追分チームを冷静な試合運びで蒲沼チームが着実にポイントをかせぎ、追いつける追分チームをふり切つて前回の覇者の貫ろくを示した。

壮年の部と主婦の部は、天王小体育館を会場に行われた。

壮年の部では、敗者復活戦から浮かびあがってきた追分チームが、一回戦とは見違えるようなパスワークと冷静な試合運びで勝ち進み、前回の優勝チーム天王Aを下して、優勝に輝いた。

主婦の部では、前回の覇者二田柴町チームが自信にあふれたプレーで他チームを圧倒、二連勝をとげた。

成績は次のとおり

▽青年の部	優勝 二田四区
準優勝 羽立北野	三位 追分
▽壮年の部	優勝 追分
準優勝 天王A	三位 二田二区
▽若妻の部	優勝 蒲沼松
準優勝 追分	三位 三軒屋
▽主婦の部	優勝 二田柴町
準優勝 上出戸	三位 追分

お知らせ

▷1歳半健康診査	・受付 午後0時30分～1時30分
・とき 8月11日(月)	・対象 S.52年1月, 2月, 3月生まれ
・受付 午後1時～1時30分	
・対象 S.54年1月生まれ	
・会場 天王町役場職員会館	
▷乳児健康診査	▷離乳食教室
・とき 8月22日(金)	・とき 8月22日(金)
・受付 午後1時～2時	・受付 午前10時～10時30分
・対象 S.55年3月生まれ	・対象 S.54年11月生まれ
・対象 S.55年5月生まれ	・開催時間 午前10時30分～11時30分
▷3歳児健康診査	※会場 1歳半健診を除いて町公民館です。
・とき 8月27日(水)	

天王町俳句会(7月分)

天王 京谷 郷愁
海鷗翔ち雲かげ移る青潮に
追分西 鶴谷トシ
女湯へ海せり上る青葉旅
二田 渡部 ツナ
休耕田麦穂小さく天を向く
塩口 桜庭与三郎
部屋ごとに静けさありて梅雨きざす

追分 佐藤 金
新居なるひかりの中に遠郭公
上北野 佐藤せいこ
かるがもの声しづまりし春の渦
二田 村井 広子
おやつ皿数えてわけるサクランボ

天王 京谷 蒼湖
霧吹いて小さき虹や植木鉢
天王 児玉 伯秋
十葉をむしれば匂う風立ちぬ

短歌

天王町短歌会(六月分)

塩口 桜庭 たえ
暮なすむ声の水際に音立てて羽
叩く鴨の暗がりに消ゆ
追分 小林 ワカ
望郷の思い果せずわが父は逝き
て故郷の土に帰りぬ
天王 児玉 俊一
アウーとよどみて語りし宰相
の終の雄叫びテレビ揺るがす
二田 畠山 友子
温厚な北の友より送られし淡き
黒ゆり今年も咲きぬ
追分 藤井 智恵
整地せる土くれ荒き一隅に根づく
雑草緑鮮らし
二田 渡部 ツナ
あかしやの花の吹雪に足型をつ
けてなれたる道を急ぎぬ
天王 児玉 三朗
根こそぎに抜きてウドの根清々
と山のにおいを漂わしむる

国民年金

毎年、県国民年金課では福祉年金を受けている人の現況と、本人、配偶者、扶養義務者などの前年度の所得状況を調査し、その年の八月分から翌年の七月分までの一年間の年金支給額を「国民年金証書」に記載する作業を行います。

今年もその時期を迎えました。福祉年金をうけている人は、八月期分（八月十一日から）の支払いをうけたら「国民年金証書」を九月十日まで、役場年金係に提出してください。また、福祉年金のほかは恩給や扶助料、厚生年金などの年金をうけていますので、遅れないように提出してください。

なお、福祉年金は一定の所得がある場合、その年金の支払いが停止されますが、所得の限度額も毎年引きあげられ、また所得そのものも変動があり、今年から年金をうけられるという場合もあります。

詳細については、役場国民年金係におたずねください。

八月の支払いを受けたら「証書」の提出を

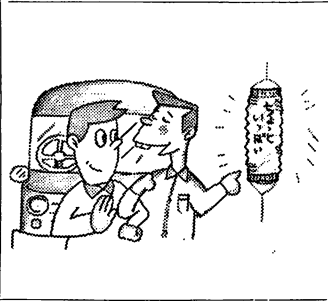
支払いはうけたら「国民年金証書」を九月十日まで、役場年金係に提出してください。また、福祉年金のほかは恩給や扶助料、厚生年金などの年金をうけていますので、遅れないように提出してください。

なお、福祉年金は一定の所得がある場合、その年金の支払いが停止されますが、所得の限度額も毎年引きあげられ、また所得そのものも変動があり、今年から年金をうけられるという場合もあります。

詳細については、役場国民年金係におたずねください。

飲酒運転を

追放しましょう



八月一日から三十一日まで、「飲酒運転追放県民運動」の強調月間です。

① 家庭では
主婦が中心となり、家族みんなで次のことに注意しましょう

- ① 酒を飲んでから出かけるときは、車の「カギ」を預かる。
- ② 車での来客には酒をすすめない。

③ 職場、地域では
職場、地域における活動としては次のことに注意しましょう

- ① 車で帰る人には、飲酒運転をしないよう、「ひと声」かけろ。
- ② 酒を出す会合には、事前に車を運転してこないよう通知する。
- ③ 祝い事などの席に車を運転してきた人には酒をすすめず、持ち帰ってもらう。

俳句 八月

「魚拓」 渡部六愁
炎天下双手に庇う子の素顔
大名の雅児眠り落ち祭り果つ
離村の碑伸びほうだいに草いきれ
筒鳥や里には遠き廃油田
夏座敷魚拓のまなこ海を恋う
草笛が特技の農夫継ぐ子なし
吊橋のまんなかで浴ぶ川の涼
種牛に力蓄わ草茂る

秋田県統計グラフコンクール

—第31回—
ふるってご応募してください

県では「統計」をより身近で親しめるものとして理解していただくため「統計グラフコンクール」を開催します

▽応募資格
第一部 小学校三年生以下の児童

第二部 小学校四年生以上の児童

第三部 中学校の生徒

第四部 高校以上の学生、生徒

第五部 一般

▽課題 自由

ただし、第一部の作品は児童が観察した結果をグラフにしたもの。第二部の作品は既存統計の利用、または生徒が観察した結果をグラフにしたもの。

▽用紙の大きさ
第一部～三部の規格は七二・八センチ×五一・五センチ（B二版上寸法）第四部、第五部は一〇三・〇センチ（B一版上寸法）とする

ただし、各部とも紙質、色彩は自由とするが裏面の板張り、表面のセロハン、カバーなどは認めない。

▽締切日
昭和五十五年九月九日（火）

▽入賞発表
入賞者の発表は、九月中旬

第一部～四部については所属学校長あて、第五部については本人宛通知する。

▽送付先
秋田市山王四丁目一番一号
県企画調整部統計課

詳細については、県企画調整部統計課（〇一八八―六〇―一〇六五）もしくは、役場企画室におたずねください。

慶弔だより

お誕生おめでとう (六月中)

下出戸	佐々木 昭次
追分西	菅原 真理子
天王	沼田 崇
塩口北野	田村 純一
北野	阿部 喜実直
上北野	磯野 正明

上出戸	菊地 幸奈	羽立北野	伊藤 清春	長沼	安田 成進	下出戸	佐々木 昭次	持谷地	堀井 尚	御休下	佐藤 浩二	菅原	菅原 裕輔	上狼縁	昭一 誠	塩口北野	石川 庄一	小柳	小柳 良一	安田	安田 清美	進藤	進藤 敏博	佐々木	佐々木 智哉	長谷川	長谷川 真悟	北野	北野 圭夫	長川	長川 秀夫	二田	二田 鑑	一田	一田 向	北野	北野 川	北野	北野 藤美	上北野	上北野 隆世	羽立	羽立 悦二	不動台	不動台 悦	二田	二田 子悦	北野	北野 雄	北野	北野 雄	三田	三田 洋	大田	大田 忠雄	武藤	武藤 起春	長崎	長崎 裕三	北野	北野 純	棒沼台	棒沼台 賢
-----	-------	------	-------	----	-------	-----	--------	-----	------	-----	-------	----	-------	-----	------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-----	--------	-----	--------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	-------	-----	--------	----	-------	-----	-------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	-----	-------

二人の前途を祝福します

おこやみ申しあげます

上出戸	福安 久枝	大田	大田 幸子	角館	角館 友子	秋田	秋田 悦子	上出戸	上出戸 勉	岩手	岩手 朋子	盛岡	盛岡 のり	青森	青森 ユキ	大津	大津 孝子	天保	天保 潤子	宮城	宮城 裕美	羽立	羽立 美子	男鹿	男鹿 ひとみ	秋田	秋田 久志	雄和	雄和 泉	上北野	上北野 文	石工	石工 千鶴	大田	大田 三子	菅原	菅原 和子	中田	中田 栄子	菅原	菅原 敦子	加賀	加賀 美昭	秋田	秋田 昭子	秋田	秋田 美子	男鹿	男鹿 文子	男鹿	男鹿 文子	秋田	秋田 文子	秋田	秋田 文子	茨城	茨城 文子	天保	天保 真知子	横濱	横濱 真知子	北野	北野 春代	秋田	秋田 典子
-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	-------	----	------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	--------	----	-------	----	-------

年齢: 五十歳, 七〇歳, 七六歳, 八〇歳, 四四歳